

会 議 録

会 議 名	平成30年度第1回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域包括支援センターの平成29年度事業実施報告及び平成30年度事業実施計画について（公開） 2 「介護予防10年の計」の実施状況について（公開） 3 指定介護予防支援業務の委託について（公開） 4 野田市介護老人福祉施設（広域型特別養護老人ホーム）の整備状況について（報告）（公開） 5 野田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定及び野田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について（報告）（公開） 6 介護予防支援事業者の指定更新について（報告）（非公開） 7 地域密着型サービス等（地域密着型通所介護）事業所の指定について（非公開） 8 地域密着型サービス等（認知症対応型共同生活介護）事業所の指定更新について（非公開） 9 地域密着型サービス等（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）事業所の指定更新について（非公開） 10 地域密着型サービス等（地域密着型通所介護）事業所の廃止について（報告）（公開）
日 時	平成30年6月27日（水） 午後1時32分から午後2時28分まで
場 所	保健センター3階大会議室
出席者氏名	<p>会 長 金本 秀之 副会長 渡邊 隆 委 員 土田 隆司 秋田 茂 荒木なおみ 石原 和子 岩井 勝治 大用菜穂子 中村 綾子 松田美奈子 鈴木 清 藤田 進 寺嶋 光子 渡邊 好男 篠田恵美子 中村 賢 藤井 愛子 丸山 克俊 三輪 秀民 古曳 孝明</p>

	妹尾 昭人 太田 央子
欠席委員氏名	委員 筑井 正 白鳥 智子 山崎 美紀 小松 栄 須賀田貞彦 山本由紀子 宇佐見節子 松本恵美子
事務局	直井 誠 (保健福祉部長) 須田 光浩 (生活支援課長) 小林 智彦 (障がい者支援課長) 大月 聡 (高齢者支援課長) 中代 英夫 (保健センター長) 山本 茂 (国保年金課長補佐) 善方 浩子 (高齢者支援課長補佐) 宮田 朋之 (高齢者支援課いきがい施設係長) 鈴木 佑治 (高齢者支援課主任主事) 安藤 剛行 (介護保険課長兼地域包括支援センター長) 宮崎 英雄 (介護保険課課長補佐) 東風谷 一 (介護保険課課長補佐) 田嶋 秀志 (介護保険課介護予防係長) 衣川 陽子 (介護保険課介護予防係主査) 金子 寿一 (介護保険課介護給付係長) 中山 理恵 (介護保険課介護認定係長) 山崎 正浩 (介護保険課地域包括支援センター主査) 野口 麻衣 (介護保険課主任主事) 林 晋也 (介護保険課主事)
傍聴者	なし
非公開の事由	介護予防支援事業所及び地域密着型事業所等の指定等に関して、個人情報に関する箇所があること及び事業所の指定に関して公平な審議を行うため
議 事	平成30年度第1回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会の会議結果(概要)は次のとおりです。
金本会長	平成30年6月27日 午後1時32分、開会を宣言 新委員の荒木なおみ委員と太田央子委員を紹介
金本会長	会議の成立を報告した。 会議録作成のため録音機を使用することの了解を求めた。 発言及び会議の公開と傍聴について説明した。

金本会長	<p>議題1 地域包括支援センターの平成29年度事業実施報告及び平成30年度事業実施計画について</p> <p>議題1について、事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
三輪委員	<p>困難事例の相談人数の合計が減っているが、南部・福田地区が増えているのは地域的な特性か。また、実人数と延べ人数が4倍ほどあるが、一人で複数回相談しているのか。</p>
山崎主査	<p>一人が何回か相談をしているか、複数回訪問をしているということでの延べ人数が計である。</p> <p>南部・福田地区の地域特性として、非常に人口が多いこと、また、センターが地域に認知された結果が南部・福田地区人数の変化に現れている。</p>
金本会長	<p>何回も相談をしなければいけないのが現状。地域連携も大切であり、今年度3回実施を予定している多職種連携会議では、グループワークで方向性を決めていく会議を予定している。</p>
金本会長	<p>議題1について、了承としてよいか。 <異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題2「介護予防10年の計」の実施状況について</p> <p>議題2について、事務局より説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
三輪委員	<p>えだまめ体操の位置付けとシルバーリハビリ体操との違いは。</p>
宮崎補佐	<p>えだまめ体操は平成19年から開始。現在も普及員がおり継続中。シルバーリハビリ体操とは別で、野田オリジナルの介護予防体操である。</p>
丸山委員	<p>なぜ、えだまめ体操が戦略に入っていないのか。</p>
安藤課長	<p>市民ボランティアの一つとして、位置付けている。</p>
丸山委員	<p>市民ボランティアにえだまめ体操は書かれていない。</p>
安藤課長	<p>次回からは必ず書くようにする。</p>
金本会長	<p>えだまめ体操は、リズムに合わせて一定の体操をしていく</p>

	<p>ラジオ体操のようなもの。</p> <p>シルバーリハビリ体操は、「拘縮予防にはどこの筋肉を動かすべきか」など、部分を重点的にやる。これの理解と普及へ方向性が少し変わったということ。是非進めてほしい。</p>
篠田委員	<p>二川地区社協では、年3回のサロンでえだまめ体操を実施。CDに歌が入っていないのが残念だ。</p>
中村委員	<p>柳沢小学校の運動会でも、えだまめ体操をやっていた。</p>
金本会長	<p>歌詞入りのCDを検討いただきたい。</p>
金本会長	<p>議題2について、了承としてよいか。 <異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題3 指定介護予防支援業務の委託について 議題3について、事務局より説明を受けた。 質問等を委員に問うた。 質問等なし。 議題3について、了承としてよいか。 <異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題4 野田市介護老人福祉施設（広域型特別養護老人ホーム）の整備状況について 議題4について、事務局より説明を受けた。 質問等を委員に問うた。 質問等なし。 議題4について、了承としてよいか。 <異議無し多数></p>
金本会長	<p>議題5 野田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定及び野田市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について 議題5について、事務局より説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
丸山委員	<p>退職5年後の守秘義務を怠った場合、罰則規定はあるか。</p>
大月課長	<p>条例には当然罰則規定はあるが、これについては罰則規定は設けていない。努力義務という形だ。</p>
金本会長	<p>議題5について、了承としてよいか。 <異議無し多数></p>

金本会長	議題 6 から議題 9 は、野田市情報公開条例に基づき非公開
金本会長	議題 10 地域密着型サービス等（地域密着型通所介護）事業所の廃止について 議題 10 について、事務局より説明を受けた。 質問等を委員に問うた。 質問等なし。 議題 10 について、了承としてよいか。 <異議無し多数>
金本会長	その他、何かあるか。
丸山委員	えだまめ体操について「今後文書に盛り込む」という発言には敬意を表する。縦割り行政の弊害を是正していく努力も必要だ。
金本会長	えだまめ体操の状況がここで確認された。しっかり認識して進めてほしい。
安藤課長	えだまめ体操は保健センター所管だが、保健福祉部内でそれぞれ普及を進めていきたい。
金本会長	午後 2 時 28 分、閉会を宣言